



やまぼうし

浜松市立白脇小学校
学校便り
令和5年2月3日

令和4年度 学校評価の結果を受けて

学校評価の結果と考察がまとまりましたのでお知らせします。今後もよりよい学校を目指して、取り組んでまいります。御理解と御協力をお願いします。

評価項目については、今年度の白脇小学校ランドデザインの項目の中から作成しました。本校での重点的な取り組みについての評価となります。

【評価項目(共通)】

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 学校は楽しい。 | 9「聴いて 考えて つなげる」学習を通して、学習した内容が分かる。 |
| 2 自分のことを大切にしている。 | 10「目を見て・笑顔で・明るい声で」あいさつができる。 |
| 3 相手の気持ちを考えて行動している。 | 11 自分や友達の安全に気を付けて生活している。 |
| 4 自分で決めためあてにねばり強く取り組むことができる。 | 12 先生は、いろいろな話を聞いてくれる。 |
| 5 誰とでも協力して活動に取り組むことができる。 | 13 家の人に、学校のできごとを話している。 |
| 6 「あたたかい聴き方・やさしい話し方」ができる。 | 14 命は大切なものだと思っている。 |
| 7 学校には、困ったことや悲しいことを相談できる人がいる。 | 15 道徳の授業を真剣に受けている。 |
| 8 働くことの大切さがわかり、係や当番活動(、委員会活動)に取り組むことができる。 | 16 相手がいやだと思うこと(いじめ)はしてはいけないと思っている。 |

【考察】

今回の評価項目において、「そう思う」「だいたいそう思う」と肯定的な回答が児童は 90%前後、保護者は 80~90%前後の項目がほとんどでした。ありがとうございました。また、どの項目においても、「あまりそう思わない」「そう思わない」と回答した児童がいることは見逃せません。一人一人の子供に寄り添い、対話を大切にしながら、その子に合った指導や支援をしていきたいと思えます。

4の項目は、児童に対して保護者、教員の評価が低くなりましたが、児童と目標の確認をし、一人一人の頑張りを称揚し励ましていきたいと思えます。

5の項目は、三者(児童、保護者、教員)の評価が高く、家庭や地域に「誰とでも協力して活動する」という精神が根付いていることを感じました。学校においても、協力する活動を大切にしていきたいと思えます。

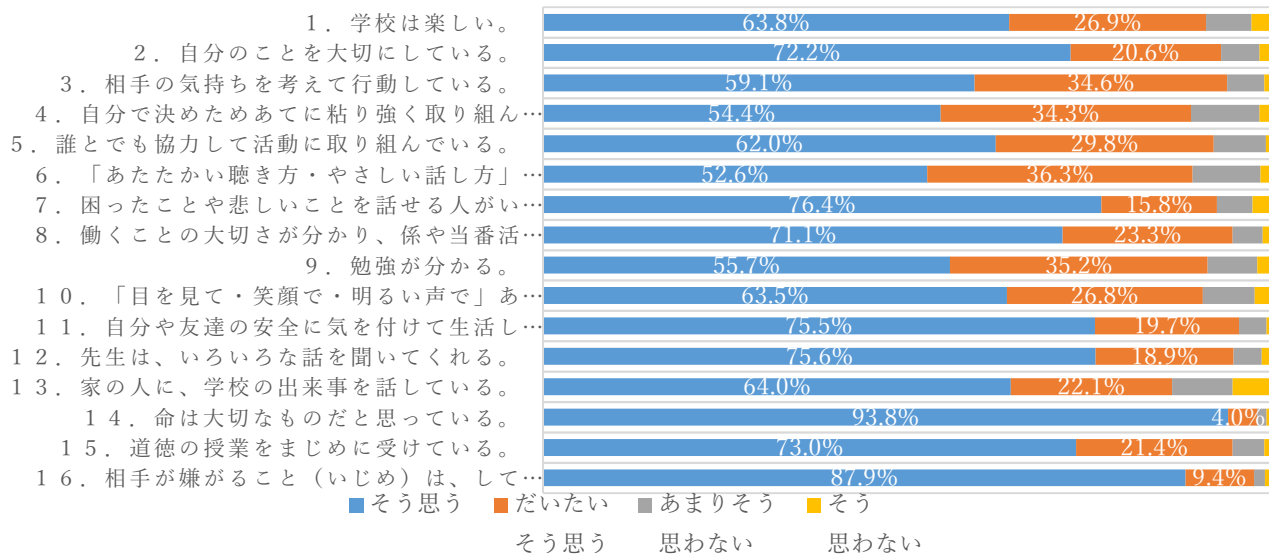
6の項目は、授業だけでなく普段の生活においてもとても大切な態度です。各学級にステップアップ表が掲示してあります。今後もこれを生かしながら指導を重ね、授業中だけでなく、普段から誰の話に対してもきちんと耳を傾け、相手の気持ちを考えた話し方を子供たちに身に付けさせることができるように努めていきます。そのような積み重ねを行い、9の項目についても、教育活動の効果が出るように工夫をしていきたいと考えています。

7、12、13の項目に対して以下のような対応をしました。授業では、ペアやグループで話し合いなども行うようになり、さらに生活アンケートに基づいて必要に応じて話を聞く機会を設けて参りました。保護者の皆様とは、家庭訪問、1、2学期末の三者面談(2学期末は希望制)を実施しました。また、それぞれの方法や期間について検討していただくだけでなく、日ごろから子供たちの様子を見取り、声掛け、支援をしていくことはもちろん、相談内容に対して、誠意を持って対応していきます。教育相談はいつでも行いますので、遠慮なくお声掛けください。

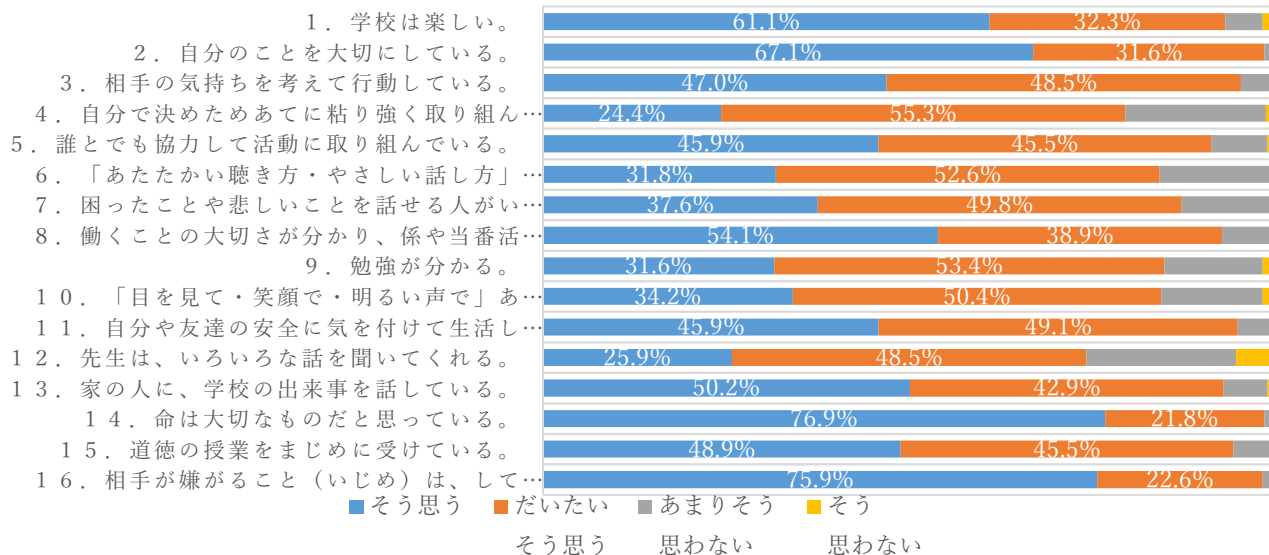
14、15、16の項目については、今年度から設けました。命の大切さ相手への思いやりなど、授業はもとより学校生活全般で子供たちの心の醸成を図ってきたいと思えます。

保護者の皆様におかれましては、日ごろより教育活動への御理解・御協力をいただき、ありがとうございます。各御家庭でお子さんへの温かい声掛け・御支援をしていただいているおかげで、子供たちは健やかに成長をしています。今後も、子供たち一人一人のよりよい成長のために、各御家庭と学校で連携し、よりよい指導や支援をしていきたいと思えます。よろしくをお願いします。

R4 児童アンケート



R4 保護者アンケート



R4 教員アンケート

